

試験期間：平成 26 年 5 月 26 日 ～ 平成 26 年 10 月 17 日

受験者数：計 8 名

試験結果：合格者 2 名、 不合格者 6 名

受験者の評価を 8 つの指標に分類して、その平均点、最高点及び最低点をグラフ化したもので評価結果を示す。

図 1 の受験者全員では、{情報収集} 以外はバラツキが見られ、特に {計画性} において顕著である。また {理解度} および {分析力} においては全体的にレベルが低く特に {理解度} における最低点が飛び抜けて低かった。受験者のデータをさらに合格者と不合格者に層別してグラフ化したものをそれぞれ図 2、図 3 に示す。

図 2 の合格者では、{知識} {計画性} {応用力} において最高点並びに平均点が比較的高いレベルにあったがそれ以外の要素においてはほぼ全員が合格ラインぎりぎりのレベルであった。

これに対して図 3 の不合格者を見ると、{知識} {情報収集} については全員が合格レベルにあるが、それ以外の全ての要素に於いて合格レベルに達していない。

総じて資料作成の体裁は良くなってきているが、ガイドラインの正しい理解と実践、並びに帳票類の正しい使い方および表現を心がける必要があります。そして、画像の分析力をもっと養う必要があります。また、技術質問については基本をよく理解した上での現地経験を踏まえた解答が要求されますのでこれらに留意して対応して頂きたい。

